

## (6) 平成27年度上期水道事業の概況

### ア 建設事業の状況

給水区域内の安定供給を図るため、塩化ビニル管をはじめとする老朽管の布設替工事は、東深井地先ほかで改良工事8件を実施している。さらに、つくばエクスプレス沿線整備事業5地区で配水管拡張工事10件を実施している。

また、西平井浄水場・江戸川台浄水場の旧配水池及び附属施設の耐震化に向けて調査を実施し延命化に向けての施設整備を進めている。

### イ 業務の状況

当期の給水人口は172,146人で、前年同期に比べ3,280人(1.94パーセント)の増加があった。

給水量は8,517,416立方メートルで、前年同期に比べ53,718立方メートル、0.63パーセントの増となった。

なお、1日最大給水量は、51,472立方メートルを記録し、前年同期に比べ1,058立方メートル、2.10パーセントの増となっている。

### ウ 経理の状況

上期における総収益は、2,109,944,511円で、前年同期と比べ185,159,603円の増額となった。総費用は、1,463,367,083円で、前年同期に比べ305,765,691円の減額となった。税抜きによる総収益1,965,692,676円から総費用1,408,476,187円を差し引いた当期の損益は、557,216,489円の純利益となった。

収益の内訳は、営業収益が1,515,831,552円で前年同期に比べ32,743,281円、2.11パーセントの減収となった。このほか、営業外収益は594,078,725円で、前年同期に比べ217,868,650円、57.91パーセントの増収となった。

次に、費用の内訳では、営業費用が1,365,152,498円で前年同期に比べ116,594,064円、7.87パーセントの減額となった。このほか、営業外費用は97,317,722円で、前年同期に比べ4,454,485円、4.38パーセントの減額となった。